

2019年10月3日

<報道発表資料>

KDDI 株式会社  
 au フィナンシャルホールディングス株式会社

## KDDI グループの金融事業に係る組織再編

～スマホ・セントリックな決済・金融体験を提供する「スマートマネー構想」をさらに加速～

KDDI は、決済・金融事業のさらなる強化を目的に、2019年12月2日付（予定）でグループ内の金融事業の組織再編を行います（注1）。

これにより、au フィナンシャルホールディングスは、KDDI が保有するカブドットコム証券、au 損害保険、ライフネット生命保険の株式を承継し、以下の事業体制に移行します。

### ■ au フィナンシャルグループの事業体制

会社名		事業内容
変更後(注2)	現在	
au フィナンシャルホールディングス株式会社	(同左)	金融持株会社(注3)
au じぶん銀行株式会社	株式会社じぶん銀行	銀行業
au フィナンシャルサービス株式会社	KDDI フィナンシャルサービス株式会社	貸金業・包括信用購入斡旋業 など
au ペイメント株式会社	株式会社ウェブマネー	電子マネー発行業・資金移動業
au アセットマネジメント株式会社	(同左)	投資運用業・確定拠出年金運営管理業
au フィナンシャルパートナー株式会社(注4)	(同左)	保険代理業・金融商品仲介業 など
au Reinsurance Corporation	(同左)	再保険業
au カブコム証券株式会社	カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業
au 損害保険株式会社	(同左)	損害保険業
ライフネット生命保険株式会社	(同左)	生命保険業

※上記のほか、au フィナンシャルホールディングスは株式会社 Finatext ホールディングス（Fintech 事業）の株式を承継します。

KDDI は、2019年4月の au フィナンシャルホールディングス設立以降、グループ各社の連携によりスマホ・セントリックな決済・金融体験を総合的に提供する「スマートマネー構想」を推進してきました。今回の組織再編により、銀行・決済・資産運用に加え、証券・損害保険・生命保険が集約された金融グループとして、お客さまひとりひとりのライフプランに寄り添ったサービスを拡充することで、「スマートマネー構想」をさらに加速していきます。

また、本日付で公表した新会社「au フィナンシャルパートナー」（2019年10月1日設立）では、お客さまとの対面相談によるマネープランニングを通じて、「スマートマネー構想」を補完していきます（注4）。



<スマートマネー構想>

(注1)関係当局の許認可取得を前提としています。

(注2)じぶん銀行の商号変更については、2019年7月29日付のニュースリリース

(<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2019/07/29/3933.html>)をご参照ください。

その他商号変更予定の各社については、関係当局の許認可取得を前提としており、変更時期が確定次第、別途お知らせします。

(注3)au フィナンシャルホールディングスは、銀行持株会社の認可に加えて保険持株会社の認可申請を予定しています。

(注4)au フィナンシャルパートナーの設立については、本日公表のニュースリリース

(<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2019/10/03/4047.html>)をご参照ください。

以 上